

基地とあきしま



令和4年4月

東京都昭島市



はじめに

昭島市は、都心から西方へ約35km、東京都のほぼ中央に位置し、都心への交通の便もよく、豊かな緑の環境、深層地下水100%の水道水を可能とする水環境にも恵まれ、住みやすい近郊住宅都市として発展を遂げてまいりました。

一方で、市域北側には横田基地が隣接し、市街化された市のほぼ中央地域が飛行直下という特殊事情を抱え、昭和40年代には騒音回避のため、基地隣接地域の市民が集団移転を余儀なくされるなど、基地と航空機騒音に深く関わる中で日々市民生活が営まれております。

横田基地は、在日米軍司令部が置かれるとともに米軍の極東における主要な輸送中継基地となっており、大型輸送機を中心とする航空機が離発着しております。また、平成24年3月に発足した航空自衛隊横田基地の運用により、米軍と自衛隊の共同利用基地として、基地の重要性は益々高まっているものと考えます。

本市では、これまで市民生活の安全と周辺環境の保全を図るため公共施設の防音工事をはじめ基地周辺整備対策を市の主要な行政課題とし、積極的に取り組んでまいりました。また、国においても、周辺住民への障害防止と民生安定のための諸施策を講じてきました。

しかしながら、航空機騒音による市民生活への影響は大きく、また、平成30年にC V-22 オスプレイが5機、令和3年7月には更に1機が配備され、2024米会計年度までに計10機が配備される計画であり、この配備に対して、周辺住民の中には安全性への懸念や騒音被害増加への不安があることなどから、国には更なる周辺対策の充実を求めています。必ずしも十分とは言えない状況にあります。

本市といたしましては、東京都並びに基地周辺市町と緊密な連携を図り、基地運用上の安全対策はもとより、航空機騒音の軽減と民生安定施策の充実に向け、引き続き関係機関に要請を重ねてまいります。

本冊子は12回目の改定版になりますが、横田基地の概要、航空機騒音の実態、基地に関わる諸経過等を集約することにより今後の基地対策に資する目的で作成いたしました。より多くの関係者の皆様にご高覧いただき、ご意見、ご指導をいただければ幸いに存じます。

令和4年4月

昭島市長 臼井伸介

昭 島 市 民 憲 章

前文

わたくしたち昭島市民は、このまちを誇りあるふるさととして愛し、みんなのしあわせのために市民憲章を定めます。

わたくしたちは

- 1 ふるさとの自然をまもり 緑と花をそだて 美しいまちをつくります
- 1 きまりや約束をまもり ひとのことにも心をくばります
- 1 心とからだをきたえ 笑顔ではたらき 明るいまちをつくります
- 1 創意工夫の心をそだて ものを大切にします
- 1 教養を深め 文化を高めて 豊かなまちをつくります

昭和49年 5 月 1 日制定

昭島市非核平和都市宣言

世界の恒久平和は人類共通の願望である。

しかるに、核軍備拡大競争は依然として続けられ、人類が平和のうちに生存する条件を根本からおびやかす段階に至っている。また、通常兵器の軍備拡大競争も一段と激化し、世界の各地で武力紛争や戦争が絶え間なく続き、限定核戦争の脅威がせまっている。

我が国では、世界の唯一の核被爆国として平和を愛するすべての国の人々とともに人類の安全と生存のため、核兵器禁止を求めるねばり強い国民的な運動が続けられてきた。

今こそ我が国は、核兵器の完全禁止と軍備縮小の実現に積極的な役割を果たすべきである。

したがって、我が昭島市は、非核三原則の完全実施を願い、あらゆる国のあらゆる核兵器に反対し、その完全禁止と軍備縮小を求め、あわせて国際連帯のもとに核兵器廃絶の世論を喚起するため、ここに非核平和都市となることを宣言する。

昭和57年 7 月10日

目 次

	頁
1 昭島市のあらまし	1
(1) 沿 革	1
(2) 概 況	2
2 基地のあらまし	5
(1) 沿 革	5
(2) 概 況	8
(3) 経 緯	16
3 航空機騒音	31
(1) 騒音問題	31
(2) 騒音調査	31
・固定調査結果(拝島第二小学校)	35
・固定調査結果(昭島市役所)	41
4 航空機による事故	47
5 基地周辺の生活環境の整備	54
(1) 生活環境整備法の概要	54
ア 障害防止工事の助成(第3条)	54
イ 住宅防音工事の助成(第4条)	55
ウ 移転の補償等(第5条)	59
移転後の国有地について	62
エ 基地周辺財産の使用(第7条)	63
オ 民生安定施設の助成(第8条)	63
カ 特定防衛施設周辺整備調整交付金(第9条)	65
(2) その他の助成	68
ア 防音関連維持費	68
イ 施設区域取得等事務委託金	69
ウ 基地交付金と調整交付金	69
エ 再編交付金	70
6 基地と市議会	71
(1) 市議会の組織	71
(2) 基地対策特別委員会	71
(3) 基地関係の主な決議・意見書	72

7	関係団体及び周辺市町との連携	74
(1)	全国組織	74
(2)	基地周辺市町との組織	78
8	要請活動(令和3年度)	81

<参考資料>

①	日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約	85
②	日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定(抄)	87
③	日本国とアメリカ合衆国との間の相互協力及び安全保障条約第6条に基づく施設及び区域並びに日本国における合衆国軍隊の地位に関する協定を補足する日本国における合衆国軍隊に関連する環境の管理の分野における協力に関する日本国とアメリカ合衆国との間の協定	94
④	日米地位協定の軍属に関する補足協定に係る日米合同委員会合意(仮訳)	96
	・日米合同委員会組織図	99
⑤	米軍及び自衛隊飛行場周辺航空事故等に関する緊急措置要綱	100
	・航空事故通報経路図	101
⑥	在日米軍に係る事件・事故発生時における通報手続(外務省仮訳)	102
	・通報経路	103
⑦	横田飛行場における航空機騒音の軽減措置(抄)	104
⑧	横田飛行場の騒音規制措置に関する日米合同委員会の合意	106
⑨	日本国における新たな航空機(MV-22)に関する合同委員会への覚書(仮訳)	106
⑩	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律(抄)	110
⑪	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律施行令(抄)	114
⑫	特定防衛施設及び特定防衛施設関連市町村一覧	120
⑬	在日米軍配置図と組織図	123
⑭	駐留軍等の再編の円滑な実施に関する特別措置法(抄)	124
⑮	再編実施のための日米のロードマップ(仮訳)	126
⑯	CV-22オスプレイの横田飛行場への配備について	131